

人権啓発
映画上映会

字幕あり
無料
要申込み

法務省
委託事業

ぼくが生きてる、 ふたつの世界

監督:呉美穂 脚本:港岳彦 主演:吉沢亮 忍足亜希子

親子の物語が、そしてひとりのコーダの心の軌跡が、点描のように紡がれていく……。監督は、本作が9年ぶりの長編作品となる、『そのみにて光輝く』『きみはいい子』の呉美穂。作家・五十嵐大氏の自伝的エッセイを原作に、脚本は『正欲』の港岳彦。吉沢亮が、「きこえない世界」と「きこえない世界」を行き来しながら生きる主人公を体現、自身の居場所を見出していく若者の心を繊細に演じた。母・明子役には、ろう者俳優として活躍する忍足亜希子。

やがて母への想いが観る者の胸にも静かに温かく満ちていく、心に響く映画が誕生した。

※コーダ:きこえない、またはきこえにくい親を持つ聴者の子供

母と息子、切なくも心に響く家族の物語

Story

宮城県の小さな港町、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母、両親は、“大”と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていたのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大に

とっては、大好きな母の“通訳”をすることも“ふつう”の楽しい日常だった。しかし次第に、周りから特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持って余したまま20歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが……。



2026年

10月15日(木) 13:30~15:45(予定)
(13:00開場)

佐世保市体育文化館
コミュニティセンター
5階ホール (光月町6-17)

ご来場の際は、公共交通機関のご利用をお願いします。



お申込みはコチラ

佐世保市 人権男女共同参画課
TEL 0956-37-6131
FAX 0956-25-9703

お名前、連絡先、参加人数をお伝えください。
申込み期間 2026年9月1日(火)~10月8日(木)

WEBでも
申し込みます



主催/佐世保市人権啓発推進協議会
共催/佐世保市、佐世保市教育委員会 後援/佐世保市人権擁護委員協議会